

尚美学園大奮闘 W杯3連覇



日本代表として女子野球W杯3連覇に貢献した尚美学園大女子硬式野球部の(左から)大山唯選手、新井純子ヘッドコーチ、磯崎由加里選手、出口彩香選手

話題 スポーツ

◎ 決勝で完封勝利
昨年から日本代表の指揮を執る新谷博監督(48)は、プロ野球の西武などで投手として活躍し、2006年から初めてプロ選手を日本代表に招集し、豊富な投手陣と攻守のバランスに優れたチームをつくり上げた。日本は6勝1敗の予選1位で準決

勝に進出。2度目のW杯出場となつた磯崎選手は、尚美学園大OGの西朝美選手(24)とバッテリーを組み、「守備に助けられた」と持ち味の緩急と制球力を生かしてオーストラリア戦を一失点完投。連投となつた決勝の米国戦では完封勝利を挙げた。

◎ 高校野球のジレンマ

山口県出身の磯崎選手は小学1年のときに少年野球チームに入り、中学生では男子硬式野球部に所属。「自らも認める全国規模での大会が開催され、多くの男子選手がからかわれた」という、思春期ならではのつらい思いを経験し、それでも「野球をやめたいと思つたことは一度もない」と練習に励んだ。それでも「野球をやめたいと思つたことは一度もない」と練習に励んだ。

◎ 普及の鍵は環境整

み埼玉栄高女子硬式野球部の門を開いた。他競技への選手流出も大きな課題になつた。尚美学園大ヘッドコーチを務める新井純子選手(37)は、小学2年生のころから坂戸の女子野球チームでプレーしていた。しかし、進学先へ向けて「野球が好きだ」という気持ちを捨ててほしい」という言葉に、認められない高校野球の壁を、「試ル部に入部。卒業団でのプレーを経たな決意が込められていた。

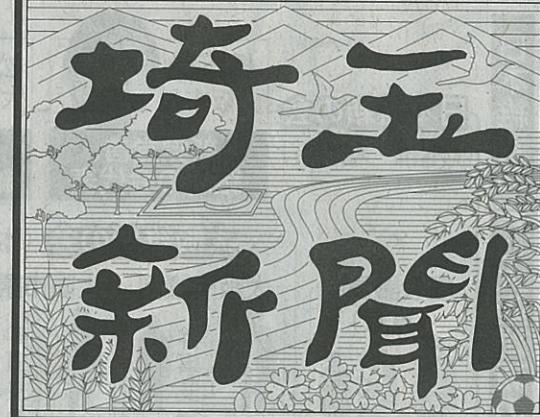
沸き上がり女子野球

女子野球の第5回ワールドカップ(W杯)が8月11日から19日にカナダで行われ、日本は決勝で米国を3-0で下して3連覇を達成した。尚美学園大(川越市から現役OG含む)が8人が代表に選ばれ、準決勝、決勝で好投した3年

の磯崎由加里選手(21)がMVPに輝いた。チーム関係者は「女子野球が広まるきっかけになれば」と、『なでしこジャパン』や『ヤングなでしこ』の活躍で波に乗る女子サッカーに続く競技発展を期待している。(伊部佑重)



大会MVPを獲得した磯崎由加里選手 女子野球 国内の競技人口は硬式、軟式を合わせて約3000人。25チームが参加する関東ビーナスリーグや、近畿地方の独立プロリーグが熱戦を繰り広げている。最高峰の舞台であるW杯は2年ごとに実施されている。



2012年(平成24年) 9月9日 日曜日

埼玉新聞社 〒331-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3 本社代表 048-795-9930

歴史と物産の館

道の駅おかべ

国道17号深谷バイパス沿い(大駐車場完備)
埼玉県深谷市岡688-1
TEL: 048-585-5001

16 宿泊して避難所体験

深谷市総合体育館ビッグタートルで、避難所の体験訓練が行われた。7~72歳の市民約60人が、体育館のフロアに段ボールで仕切りを設けるなど寝床を作つて一夜を過ごした。



17 川口に万華鏡博物館

国内唯一の「日本万華鏡博物館」が、川口市幸町にオープンする。大熊進一館長は「200年の歴史を展望できるのは世界でここだけです」と胸を張る。展示品は約2000点。



3 中国南部地震74万人被災
6 成年後見制度でセミナー
7 熊谷で地元画家の作品展
9 車いすラグビー初の4強

墓石を建てない新しいかたち

グリーンメモリアル川島

比企郡川島町畠中635-1
TEL 049-299-4757

公園型霊園 宗教法人 円通寺 墓地経営許可(川町第605号)

<http://www.entsuuji.or.jp/gmk>

きょうのお天気			紫外線	熱中症	県内予報
12	18	24時			9日
熊谷	34	23	非常に強く注意	34	23
さいたま	33	24	非常に強く警戒	33	22
秩父	32	20	非常に強く警戒	34	22
所沢	32	23	非常に強く警戒	33	30
					10月
					11火
					12水
					13木
					14金